

2020年1月29日

報道関係者各位

湘南ヘルスイノベーションパーク

## 湘南アイパーク、民間企業の共創による3つの認知症ビジネスモデルを発表

### 「第二期 湘南会議」：認知症と共生する社会を創るためのビジネスモデル

湘南ヘルスイノベーションパーク（以下、「湘南アイパーク」）は、「第二期 湘南会議」に参加する朝日新聞社、アフラック生命保険株式会社、アルフレッサ株式会社、メットライフ生命保険株式会社が、認知症関連の3つのビジネスモデルを考案したことをお知らせします。アルフレッサ株式会社は、朝日新聞社およびアフラック生命保険株式会社の協力のもと、「啓発 PassWay プロジェクト」を展開、認知症を啓発する仕組みの実現を目指します。アフラック生命保険株式会社は、「湘南会議版オレンジリンク活動プロジェクト」と題し、認知症の人のQOLを向上させる仕組みを構築することを目指します。朝日新聞社は、認知症の人の視点から描く映像作品を制作することにより、認知症における正しい理解を社会に広めることを目指します。

「湘南会議」は、湘南アイパークのファシリテーションのもと、神奈川県、藤沢市、鎌倉市の支援を受けて実施された、複数の民間企業が共創するコンソーシアムです。「第二期 湘南会議」では、参加4企業が2019年7月～2019年11月の間、「すべての人が認知症に備え、いつまでも自分らしく生きられる社会を、本人視点で創っていく」ことをコンセプトに、認知症と共生する社会を創るためのビジネスの構築に向け議論を進めて参りました。今後、この3つのビジネスモデルは、それぞれ認知症のご本人、ご家族、関係者、自治体などと緊密に連携しながら、商品化や事業化を目指していきます。

#### ■啓発 PassWay プロジェクト

主体：アルフレッサ株式会社

協力：朝日新聞社、アフラック生命保険株式会社

目的：すべての人が認知症を自分事として捉えて備えるために、認知症が身近なものとして触れられる場・機会を創り、その人が必要としている場所へと道を繋ぐ

内容：認知症啓発イベントへの参加により人々が起こす行動変容を、AR（Augmented Reality：拡張現実）やVR（Virtual Reality：仮想現実）などを活用し検証する。検証結果をもとに、人々が興味をもって継続して関わる場所を創ることにより、認知症早期発見への道へと繋げる（PassWay）。将来的には、地域と連携する地域連携 PassWayとして拡大していく

#### ■湘南会議版オレンジリンク活動プロジェクト

主体：アフラック生命保険株式会社

目的：認知症とともに生きる人々がいつまでも自分らしく生きるために、自分にとっての生きがいを見つけ充実した人生をすごせる仕組みの構築を目指す

内容：認知症とともに生きる人々が、地域コミュニティや趣味コミュニティとの関係を築いたり、またケアサポートなどを気軽に活用できるサービスを検討する

#### ■本人視点の映像化プロジェクト

主体：朝日新聞社

目的：認知症とともに生きる人々の姿を、本人の視点で描いた映像作品を通じて、認知症への正しい理解を社会に広める

内容：認知症に関心を持たない人たちを含めて、容易にアクセスできるエンターテインメント性のある映像作品を制作する。認知症とともに生きる人の立場で物語をつくり、感動や共感を生むことで、誤解や思い込みを取りのぞき、認知症に対する見方を変えていく

以上

#### 湘南ヘルスイノベーションパーク（湘南アイパーク）について

湘南アイパークは、サイエンスにおけるイノベーションを強化するために、武田薬品工業株式会社が湘南研究所を開放することにより設立されました。製薬企業が有する創薬ノウハウを基盤として、ベンチャー、スタートアップを含む産官学が結集し、ライフサイエンスにおける最先端技術・知見を活用したアイデアの創出・実現を可能とするイノベーションを加速化することを目指しています。



本プレスリリースについてのお問い合わせは下記までご連絡ください。

湘南ヘルスイノベーションパーク コミュニケーション  
担当：外川、日比野  
Mail：smb.iParkcommunication@takeda.com

広報窓口：株式会社コスモ・ピーアール内  
担当：藤崎  
TEL：070-1529-5490 Mail：ipark@cosmopr.co.jp

各プロジェクトについてのお問い合わせは下記までご連絡ください。

啓発PassWayプロジェクト  
担当：アルフレッサ ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部  
Mail：ir@alfresa.com

湘南会議版オレンジリンク活動プロジェクト  
担当：アフラック生命保険株式会社 山下、森脇  
Mail：pr@aflac.co.jp

本人視点の映像化プロジェクト  
担当：朝日新聞東京本社総合プロデュース室  
Mail：dementiavr@asahi.com